

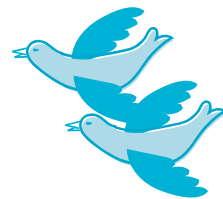
「空下遊び」

はじめに・・・

都市部に住む子供たちは、「自然と遊んだこと」があるのでしょうか。私は中学卒業までを長崎県の離島で過ごしました。炭鉱の島で特殊でしたが、四方を海に囲まれた自然豊かな環境に恵まれ、学校が終わると一目散に秘密基地に向かい、習い事をさぼって「自然」と遅くまで遊んだものでした。都市部に住み始めて長い年月が経つと、「自然と一緒に遊んだ記憶」がだんだんと薄れ、シロツメ草の冠や草笛の作り方さえ忘れてしまっています。子どもを育てる立場となった現在、自然の中での遊び方をもっと知って、子どもたちに伝え、一緒に遊びたいと思っているのですが、私自身が遊び方を知らない為、ここは是非とも「昔遊びの先輩方」に伝授して頂きたいと思い、以下の4項目を目的とした「自然と遊ぶプログラム」を考えてみました。

さあ、こども達よ、豊かな自然をフィールドに、都会では味わうことのできない体験と思い出を一緒につくろうじゃないか！

1. 仮称)「自然と遊ぶプログラム」の目的



2. プログラムスケジュール (豊かな自然の四季通じてを体験しよう。)

プログラム終了後も定期的に参加者の同窓会を開催し、記念樹やログハウスのメンテナンスを行う為、農山村部を訪問。

◎実施プログラムの詳細

月	内 容	備 考
4月	・オリエンテーション(参加者を知ろう) ・春を探そう(春の自然散策、春を堪能しよう) ・春を味わう(タケノコ、つくし、菜の花クッキングなど)	記念植樹 タイムカプセル
5月	・秘密基地を作ろう(自然派ログハウス制作開始)	
6月	・秋の収穫に向けてサツマイモを植えよう	
7月	・間伐材でまな板制作 ・田植え	
8月	・川と遊ぼう ・夏を探そう(夏の自然散策、夏を堪能しよう) ・夏を味わう(川魚、スイカ割・・・)	
9月	・農山村部のお盆行事を知ろう	
10月	・ログハウス制作 ・稲刈り、かけ干し体験・収穫祭	
11月	・秋を探そう(秋の自然散策、秋を堪能しよう)	
12月	・秋を味わう(栗料理、アケビ、栗、芋ほりなど)	
1月	・ログハウス制作	
2月	・冬を探そう(冬の自然散策、冬を堪能しよう)	
3月	・冬を味わう ・ログハウス制作 ・秘密基地完成 ・ログハウスの完成披露パーティー及び解散式	未来便作成

1年に1棟ずつログハウスが増え、ひとつの集落となる。

今回の体験を通じて学んだことや思い出をを手紙に込めて、10年後の自分に「未来への手紙」を送ろう。

タイムカプセルは、10年後に開かれます。そして、その後に「未来便」が到着します。ここで、このプロジェクトは完結します。子どもたちの心に、どうぞ、いつまでも、いつまでも残りますように。



こどもって不思議なもので、親の言うことには聞く耳を持たなくても、親以外の大人の言うことは素直に聞くんですよ。沢山の事を吸収してほしい。



農山村部の豊かな自然

農山村部のみなさま、このプログラムの実現に是非ご協力を！
立候補をお待ちしております！



ログハウスのイメージ